

## 2009年第2四半期 Toyo-India がインドリファイナリー案件を3件連続受注

平成21年11月4日

東洋エンジニアリング株式会社

東洋エンジニアリング（取締役社長 山田 豊）のインド子会社である Toyo-India（マネージングディレクター 大曾根 恒）は、2009年第2四半期に同国のリファイナリー案件を3件（下記 Project-1～3）連続して受注しました。Toyo-India が顧客と直接契約を締結し、プロジェクト遂行についても全て Toyo-India が実施します。

Toyo-India はインド有数のエンジニアリング会社です。1976年に Toyo グループの最初の海外拠点として設立し、これまでも数多くのプロジェクトをインド国内および中近東を中心に手がけてきました。現在は、Global Toyo の最重要拠点のひとつとして 2000 人の従業員を擁し、顧客へのソリューションプロバイダーとして、単独で EPC（設計・調達・建設）プロジェクトを遂行するプロフィットセンターとして成長しました。

インドでは、昨年の金融危機の影響が軽微であったこともあり、2009年5月の総選挙後の堅調な経済状況をふまえて、国営会社の投資が相次いで決定されています。経済発展にともなうモータリゼーションへの環境対策として、2010年4月から主要都市にて排ガス基準「バーラト・ステージ4」が適用される予定であり、新設・既設どちらの製油所でも多様な原料に対応するための対策が必要になります。引き続きこれまでインドで培った知見を活かし、この環境対応という新たな目標を達成するための案件獲得に向けて、積極的な活動を展開してまいります。

### Project-1

客先 Mangalore Refinery and Petrochemicals Ltd. (ONGC の子会社)  
受注者 Toyo-India  
建設地 カルナタカ州 マンガロール  
対象設備 Crude/Vacuum Distillation Unit (CDU/VDU)  
その他 Desalter, Pre-fractionation section, Atmospheric Distillation,  
Naphtha Stabilizer, Naphtha Splitter, Vacuum distillation  
処理能力 CDU : 3.69 MMTPA から 4.8 MMTPA に能力増強  
工期 18ヶ月

### Project-2

客先 Mangalore Refinery and Petrochemicals Ltd.  
受注者 Toyo-India

建設地 カルナタカ州 マンガロール  
対象設備 Delayed Coker Unit (DCU)  
処理能力 3 MTPA  
工期 24 ヶ月

Project-3

客先 Hindustan Petroleum Corporation Limited  
受注者 Toyo-India  
建設地 マハラシュトラ州 ムンバイ  
対象設備 Diesel Hydrotreating Unit  
処理能力 2.2 MTPA  
工期 26 ヶ月

<お問合せ先> 東洋エンジニアリング株式会社 広報・I R 室長 川腰 TEL:047-454-1113

